



### 呼吸器内科カンファレンスにて

左から 川邊院長・南方院長・駿田副院長・東医師・小野医長・柳本医長・坊末研修医

独立行政法人  
国立病院機構

和歌山病院



〒644-0044 和歌山県日高郡美浜町和田1138  
Tel 0738-22-3256 Fax 0738-23-3104  
ホームページ <http://www.wakayama-hosp.jp/>

# 和歌山病院 ニュース

第45号

2015年8月発行

## 【当院の理念】

職員一同は、患者さまの権利と立場を尊重し、地域と密着した「安心と信頼をいただける病院」をめざします。

## 【基本方針】

- 一 国が担うべき政策医療である結核、重症心身障害、神経難病の専門病院として診療に力を注ぎます。
- 二 呼吸器疾患、神経系疾患、胸部・血管外科の専門病院として診療に力を注ぎます。
- 三 開放型・地域医療支援病院として地域医療の質の向上および地域連携の充実に貢献します。
- 四 臨床研究・臨床試験に積極的に取り組み、医療の質の向上に貢献します。

## 【患者の権利と義務】

### ◇患者の権利

1. 良質で公平な医療を受けられる権利があります。
2. 人格や価値観を尊重される権利があります。
3. 診療に関して、十分な説明と情報を受ける権利があります。
4. 治療法を選択できる権利があります。
5. 病気の診断・治療・予後などに関して、他の医師の意見（セカンドオピニオン）を聞くことができる権利があります。
6. 個人情報を守られる権利があります。
7. 貴方の診療記録の開示を求める権利があります。

### ◇患者の義務

1. ご自身の健康に関する情報を、できるだけ正確にお伝えください。
2. 検査・治療は説明をうけ、十分な理解と納得の上で受けてください。
3. 他の患者の治療や医療提供に支障を与えないように配慮してください。
4. 医療費の支払い請求を受けたときは、遅滞なくお支払いください。

※和歌山病院は、「患者の権利宣言」（リスボン宣言）を尊重します。



## 目次

2. 「新任のご挨拶」  
呼吸器科医師 東 祐一郎  
健康フェアを開催して  
経営企画室長 奥地 博
3. 医の門34号  
気管支喘息の診断と長期管理時・増悪時の治療 ～呼気NO濃度測定の意義を含め～  
院長 南方 良章
5. 呼吸器検診のおしらせ  
第10回市民公開講座を開催して
6. フットケア外来ご存じですか
7. 乳がん検診について
8. 外来診療担当表・職員募集案内

## 新任のご挨拶

呼吸器内科医師 東 祐 一 郎



2015年7月1日より呼吸器内科で勤務させていただくことになりました、東祐一郎です。卒後7年目です。

これまでは呼吸器分野の中でも、肺癌治療や気管支鏡を中心に診療を行ってきました。今後も呼吸器内科全般を学びつつ、得意な分野に力を入れていければと考えています。

まだまだ未熟な点多いですが、ご指導

よろしくお願いいたします。

趣味はバスケット、フットサル、お酒などです。現在和歌山病院の官舎に住んでいますので、ぜひお気軽に声をかけていただければ幸いです。



研修医を交えたカンファレンス風景

## 健康フェアを開催して

経営企画室長 奥 地 博

去る5月13日(水)にオークワロマンシティ御坊店において健康フェアを開催いたしました。

当日、開場時間前から多くの皆様が集まり、前倒しで院長先生のご挨拶をいただき開催させていただきました。

皆様からは、いつ健康フェアを行うのか時間は何時から等の声が聞かれ関心が高いことを実感いたしました。

開催内容として、身体測定、体脂肪測定、酸素飽和度測定、血管年齢測定、骨密度測定、肺年齢測定の各測定コーナー、薬剤相談、栄養相談、禁煙相談、福祉・介護相談の各相談コーナ

ーを開設いたしました。

来場者も過去最高の245名となり、各測定コーナー、相談コーナーとも大変にぎわうなか終わることができました。

ただ、測定コーナーのなかで肺年齢測定に関して、人気が高く来場者の皆様に対しお待ちいただく状況となりましたので、次回開催の折には少しでも早く測定できるよう工夫していきたいと思っております。

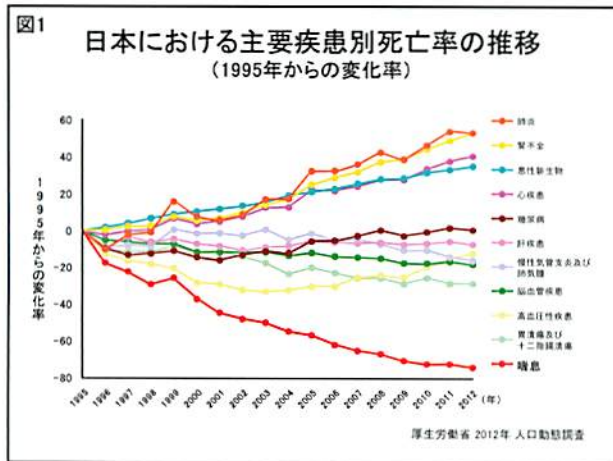
今後、さらに内容を工夫し皆様に喜ばれるような健康フェアとなるよう努めますのでよろしくお願いいたします。



## 気管支喘息の診断と長期管理時・増悪時の治療 ～呼気NO濃度測定の意味を含め～

院長 南方良章

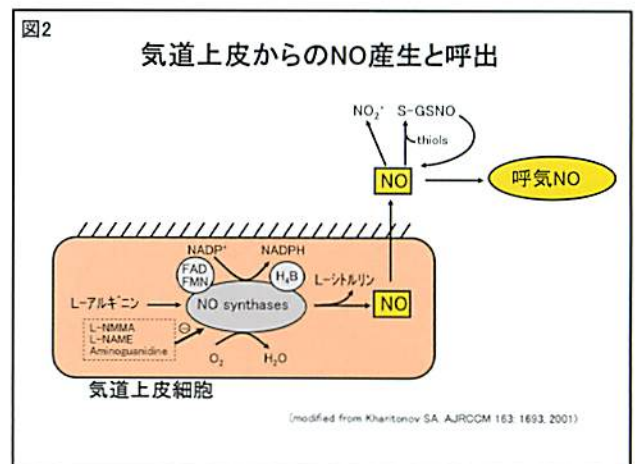
我が国の気管支喘息の死亡者数は、最近20年間で急速に低下し、2012年には初めて2000人を下回った。しかし、まだ年間1900人弱の患者が喘息で亡くなっているのも現実である。和歌山県では2012年で全国平均より下回り、本県における喘息治療の充実状況が推察できる。様々な疾患の中で、20年間でこれほど死亡率低下に成功した疾患は他になく、驚異的なコントロールが実現できた疾患であるといえる。(図1)



気管支喘息には、絶対的な診断基準はなく、ガイドラインでは診断の目安として6項目が提示されている。まず、「発作性呼吸困難、喘鳴、咳の反復」などの自覚症状の存在が重要ではあるが、より客観的評価として、ピークフロー(PEF)や一秒量(FEV1)が自然にあるいは治療により寛解することを意味する「可逆性気流制限」の確認と、喀痰中の好酸球や呼気一酸化窒素(NO)濃度などを指標とする「気道炎症の存在」の確認が有用である。可逆性気流制限は、

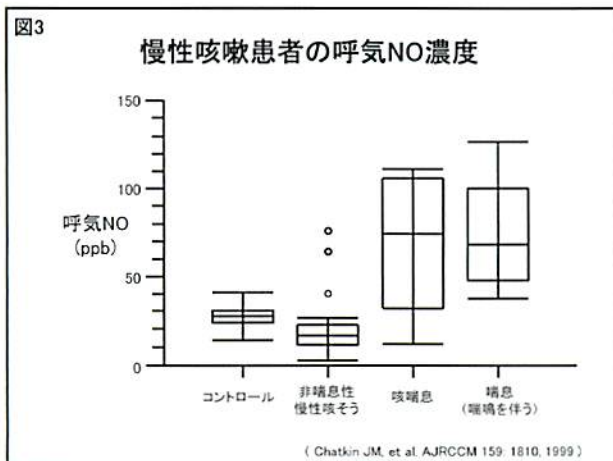
PEFやFEV1が日内変動20%以上あるいは、薬剤投与前後で12%以上かつ200ml以上の改善により確認することが可能である。一方、気道炎症の存在に関しては、従来から喀痰中の好酸球を確認することが頻用されていたが、喀痰の採取は困難な場合も多く臨床現場では必ずしも普及しているとはいい難かった。これに対し、患者負担もなく評価できる方法として呼気NO濃度の測定が近年世界的に注目されている。

NOは気道上皮細胞内のNO合成酵素(NOS)の作用により、L-アルギニンがL-シトルリンに変換する過程で合成され、それが気道内に放出される(図2)。呼気中に放出されたNOの濃



度を測定する方法が呼気NO濃度測定である。測定機器としてNIOX MINO (チェスト)がH25年11月に保健収載をうけ国内で使用可能となり、改良版のNIOX VERO (チェスト)がH27年4月に発売開始された。測定方法は、比較的弱い一定の速度で約10秒間息を吐き出すのみで、極めて非侵襲的で簡便な測定方法である。喘息患者では健常人に比べ呼気NO値は有

意に高く、慢性咳嗽の原因鑑別においては喘息とそれ以外を極めて明瞭に区別することが可能である（図3）。日本人では、健常者では



22ppb未満が多く、それ以上で喘息が疑われ、37ppb以上では喘息と診断できる。

同様の疾患である慢性閉塞性肺疾患(COPD)も、慢性の「気道炎症」性疾患であり、NOの合成も亢進している。しかし、COPDの場合は、気道内に放出されたNOは、気道に多数存在するスーパーオキシサイドアニオンにより強力なラジカルであるパーオキシナイトライトに速やかに変換され、それが標的細胞のチロシンを窒素化してニトロチロシンを合成する。したがって、COPDでは重症度とニトロチロシン量は比例するが、呼気中に排泄される量は喘息ほど多くなく、喘息との鑑別、あるいはCOPDに喘息を併存しているかどうかの判定に呼気NO濃度測定は有用である。

気管支喘息の長期管理において中心的な薬剤は吸入ステロイドであり、現状の治療内容と症状に応じて重症度を評価し、重症度に応じた推奨治療ステップが推設定され、ステロイド量や併存薬剤が示されている。基本的には、まず十分の治療を加え症状の改善をもたらし、しかも

気道炎症の改善のために3-6か月間コントロール良好の状態を維持させたうえでステップダウンを行い、投薬内容を減量していくことが推奨されている。治療による気流閉塞や気道過敏性の改善度は、呼気NO濃度の改善度と有意に相関している。また、呼気NO濃度に基づいた治療のコントロールは、吸入ステロイドの総使用量を減じ、増悪の回数を減少させることも報告されており、呼気NO濃度測定は、管理においても有用である。

一方、増悪時の治療としては、 $\beta$ 2刺激薬、ステロイド、アミノフィリン、抗コリン薬、ボスミンなどを用い、1時間をめどに治療内容のステップアップし、その反応性を評価した上で帰宅、入院の判断をおこなうことが推奨されている（表1）。

図4 喘息増悪時の治療

	治療	自宅治療可、救急外来入院、ICU管理
発作治療ステップ1	短時間作用性 $\beta_2$ 刺激薬吸入 ブデソニド/ホルモネロール吸入薬追加吸入	自宅治療可
発作治療ステップ2	短時間作用性 $\beta_2$ 刺激薬ネブライザー吸入回復 アミノフィリン点滴静注 酸素吸入(SpO <sub>2</sub> 95%前後を目標) ステロイド薬全身投与 抗コリン薬吸入 ボスミン(0.1%アドレナリン)皮下注	救急外来 ・1時間で症状が改善すれば帰宅 ・2-4時間で反応不十分 → 入院治療 ・1-2時間で反応なし 入院治療→高度喘息症状として発作治療ステップ3を施行
発作治療ステップ3	短時間作用性 $\beta_2$ 刺激薬ネブライザー吸入回復 ステロイド薬全身投与回復 酸素吸入(SpO <sub>2</sub> 95%前後を目標) アミノフィリン点滴静注(持続) 抗コリン薬吸入 ボスミン(0.1%アドレナリン)皮下注	救急外来 1時間以内に反応なければ入院治療 悪化すれば重症症状の治療へ
発作治療ステップ4	上記治療継続 症状、呼吸機能悪化で挿管 酸素吸入にもかかわらずPaO <sub>2</sub> 50mmHg以下および/または意識障害を伴う急激なPaCO <sub>2</sub> の上昇 人工呼吸、気管支洗浄 全身麻酔(インフルラン・セフォランなどによる)を考慮	直ちに入院、ICU管理

日本アレルギー学会 喘息予防・管理ガイドライン2015

最後に、気管支喘息は下気道の好酸球性炎症性疾患であり、呼気NO濃度測定が診断ならびに長期管理に極めて有用である。しかし、現状では経費に見合う保険点数が設定されているとは言い難く、今後、呼気NO濃度測定の保険点数の引き上げと、それに伴う一般診療現場での普及が期待される。



# 呼吸器検診のおしらせ

和歌山県の肺がん死亡率は全国ワースト3です。検診受診率も全国的にみて、順位は下位です。

病気の大半は急に発症するものではなく、徐々に進行します。ご自身のため、ご家族のため定期的な検診で、安心の予防を心がけましょう。



## 呼吸器検診

 **肺がん検診：胸部CT(低線量)**

費用 5,000円(税込) オプション：喀痰細胞診検査

 **COPD検診：胸部CT(低線量)・呼吸機能検査**

費用 5,600円(税込)

 **受付時間：平日8：30～11：30**

\*肺がん検診は土曜日(午前中)も可、但し要予約です

お問い合わせ、ご質問は：TEL 0738-23-3921 地域医療連携室まで

## 第10回市民公開講座を開催して

経営企画室長 奥地 博



去る6月20日(土)に美浜町地域福祉センターにおいて、第10回目の市民公開講座を開催いたしました。今回60数名の来場者をお迎えして、前回に引き続き「呼吸器検診の重要性」と題し、サブタイトルは「これからの健康な長寿社会を目指して」ということで、和歌山病院院長の南方良章先生に肺がん、慢性閉塞性肺疾患(COPD)、肺結核、それぞれの

病気について検診により早期発見することの大切さを講演していただき、臨床検査技師長の河野明先生からは「肺年齢」についての解説をしていただきました。公演後の質問タイムでは、たくさんのご質問を頂戴いたしました。併せて測定コーナーや相談コーナーを設け、来場者の皆様とのコミュニケーションを図ることができました。次回は「乳がん」に関する講演を予定していますので、ご来場いただきますようお願い申し上げます。



## フットケア外来ご存じですか

当院では、下肢静脈瘤や閉塞性動脈硬化症のチェックとともに、爪の変形、水虫、魚の目など、なかなかご自身では処置が出来なくて困っておられる方に対してケア方法の指導なども行っています。

また、むくみなどでお悩みの方には短期入院でのケア方法や指導も行っています。

健康できれいな足を保つためにも気になる方は、火・木の午前中に外科外来を受診していただき、気軽にご相談下さい。

なお、連絡先については地域医療連絡室までお願いします。

独立行政法人国立病院機構  
和歌山病院 地域医療連携室  
TEL 0738(23)3921  
<http://www.wakayama-hosp.jp>



# 乳がん検診について



乳がんは30歳代から50歳代の働き盛りの女性のがん死亡原因のトップです。年間57000人が乳がん罹患し、約12000人の方が亡くなっています。乳がんは早期発見すれば生存率の高いがんの1つで、定期的な乳がん検診が重要です。

外来(水曜日)に予約を取っていただければ、マンモグラフィを女性技師が、視触診・エコーを女性医師が行う乳がん検診が受診できます。御坊市・美浜町・日高町・日高川町・みなべ町・印南町に居住されており、かつ行政からハガキ等で通知を受けられた方が対象です。(任意で検診をご希望の方も受け付けております)

## 検診の流れ

(事前に)外来予約

直通:0738-23-3921



(予約日)外来受付



マンモグラフィ撮影(女性技師担当)



外来受診(女性医師担当)視触診・エコー

※ご質問は上記直通電話(地域医療連携室)に、ご連絡ください

和歌山病院



菊川放射線技師

宮坂外科医師

- ★「緩和ケアチーム勉強会」9月8日(火)院内にて開催予定。
- ★「4病院合同研修」9月15日(火)院内にて開催予定。
- ★「摂食嚥下チーム講演会」10月27日(火)院内にて開催予定。
- ★「健康フェア」11月4日(水)オークワロマンシティにて開催予定。



		月	火	水	木	金
外科	担当医 (予約のみ)	岩橋 正尋	宮坂 美和子 (乳腺外来)	岩橋 正尋	有本 潤司	
呼吸器センター	初診	柳本 立太	南方 良章	東 祐一郎	小野 英也	川邊 和美
		—	柴木 亮太	田中 彩加	—	小暮 美和子
	再診	駿田 直俊	小野 英也	柳本 立太	赤松 啓一郎	—
	専門外来 (午後)	—	—	睡眠外来 駿田 (再診) COPD外来 担当医	禁煙外来 乾 宏行 (第1・3週) 赤松 啓一郎 (第2・4・5週)	睡眠外来 駿田 (初診)
内科		楠山 良雄 (予約再診のみ)	—	—	楠山 良雄 (予約再診のみ)	—
		駿田 直俊	南方 良章	—	—	—
神経内科		細川 万生	—	河本 純子 (第2・4週)	—	河本 純子

※受付時間 8:30~11:30 診療時間 8:30~17:00

※再診については原則、予約制にしております。(急患についてはこの限りではありません)

## 看護師募集中！(①常勤・②非常勤)

- 募集人数:①②ともに若干名
- 必要資格:①②ともに看護師免許
- 勤務時間:①1日7時間45分の交替制勤務(夜勤有)  
②応相談(1週最大32時間まで)
- 休日:①4週8休制度②勤務内容により応相談
- 勤務内容:①病棟看護業務  
②夜勤専従、病棟・外来日勤等応相談
- 給与:①基本給:188,900円~  
(短大3卒の場合)※各種手当有  
②時給:1,410円※交通費別途支給



院内宿舎・保育所あります！

## ボランティア募集！

例えば・・・外来案内、創作(フラワーアレンジメント・押し花等)、図書(読み聞かせ・貸出等)



押し花



フラワーアレンジメント

独立行政法人国立病院機構和歌山病院

〒644-0044 和歌山県日高郡美浜町和田1138

院長/南方 良章 診療部長(内科系)/河本 純子  
副院長/駿田 直俊 診療部長(外科系)/有本 潤司  
呼吸器センター長/柳本 立太

<お問い合わせ>

TEL 0738-22-3256 (代表)

※夜間・休日は 0738-23-1506

FAX 0738-22-2008 (地域医療連携室)

<http://www.wakayama-hosp.jp/>